

平成27年2月24日
京阪電気鉄道株式会社
株式会社京阪ザ・ストア

～京阪の駅ナカがますます便利に～
平成27年3月、駅売店7店舗を
コンビニエンスストア「アンスリー」にリニューアル

京阪グループの株式会社京阪ザ・ストア（本社：大阪市中央区 社長：辻良介）は、京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区 社長：加藤好文）の駅構内で展開する駅売店「セカンド・ポシェ」7店舗をリニューアルし、3月1日（日）から3月下旬にかけて、コンビニエンスストア「アンスリー」として順次オープンします。これにより、株式会社京阪ザ・ストアの運営する「アンスリー」は、41店舗（「アンスリー」36店舗、「アンスリーSAM」4店舗、コンビニドラッグ「プラグ・イン」1店舗）となります。

今回のリニューアルは、若い世代を含めた幅広い世代のお客さまのニーズにお応えすべくペットボトル飲料やパン、菓子など食品の品ぞろえを一層充実させ、既存店舗と一体的に駅の利便性向上をめざすものです。また、改装にあわせて小型POSを導入し、電子マネー決済で「ICOCA」などが新たに利用可能となる（「PiTaPa」は一部店舗で導入済み）ほか、照明のLED化も行い、店舗の省電力化を実現します。

京阪グループでは、次期中期経営計画（2015～2017年度）において、経営基盤を強化するべく、流通業では「まち」と「くらし」の価値を高めるため、商業コンテンツの充実などに取り組んでまいりますが、今回のリニューアルは「駅ナカビジネスのさらなる充実に向けた業態の開発の推進」という点で、これに資するものです。京阪グループでは、今後も駅構内店舗の充実を通じて、お客さまの利便性・快適性の向上に取り組んでいきます。

詳細は別紙のとおりです。



▲イメージパース

(別紙)

駅売店のコンビニエンスストア化について

1. 改装店舗 駅売店「セカンド・ポシェ」7店舗
(淀屋橋店、北浜店、京橋ホーム大阪方店、京橋ホーム京都方店、大和田店、樟葉店、中書島店)
2. 新店舗 アンスリー 淀屋橋コンコース店、北浜店、京橋ホーム大阪方店、京橋ホーム京都方店、大和田コンコース店、樟葉コンコース店、中書島下りホーム店
3. 開業日
淀屋橋コンコース店 平成27年3月 1日(日)
北浜店 平成27年3月 3日(火)
中書島下りホーム店 平成27年3月上旬
京橋ホーム京都方店 平成27年3月中旬
樟葉コンコース店 平成27年3月中旬
大和田コンコース店 平成27年3月下旬
京橋ホーム大阪方店 平成27年3月下旬
※開業日は予定です
4. 総投資額 約4,000万円
5. 売上見込額 5億円(平成27年度予想)

<コンビニエンスストア「アンスリー」について>

京阪、南海の2つの電鉄グループが共同で店舗展開を行う駅ナカのコンビニエンスストアです。仕入や販促、PB商品開発などの面で2社が連携しており、より効率的な運営を図っています。2社あわせて57店舗を展開(平成27年2月24日現在)しています。

(ご参考)

【株京阪ザ・ストア概要】

本 社：大阪府中央区北浜3丁目2-25 京阪淀屋橋ビル7F

創 立：平成12年4月3日

資 本 金：4億5,000万円

代 表 者：代表取締役社長 辻 良介

売 上 高：259億円（平成25年度）

主たる事業：スーパーマーケット事業

 コンビニエンスストア事業

 ステーションビジネス事業（駅構内店舗、ユニクロ、スイーツボックス事業）

株 主：京阪電気鉄道(株)、(株)京阪百貨店